

1/18(土)19:30～

樽屋自治会(参加者 男性 9 人、女性 4 人 合計 13 人)

Q. 1 年間を通して一度も手入れをされない土地もある。荒廃地の対策を進めてほしい。

A. 該当の方には直接話しをした。村外の方には通知で勧奨している。

Q. 複合施設の総工費はいくらか。また、子ども図書館との関連はどうなるのか。

A. 10 億円程度で進めている。複合施設内の図書館には、どのような本を備えるか検討している。学校は子供向け、複合施設は大人向けとして位置づけている。

Q. 海岸付近にゴミが多かったが、監視カメラをつける予定はないか。

A. 県で設置している。今のところ設置予定はない。

1/25(土)10:00～

日吉津下口自治会(参加者 男性 12 人、女性 9 人 合計 21 人)

Q. 75 歳以上の人間ドックの取り組みについて、どう進められるか。

A. 平成 26 年度の実施に向け、医療機関と協議しながら検討している。

Q. 健診の結果を早く通知して欲しい。

A. 複数の医師が結果を診て判断するため時間がかかっているが、極力早く出せるように関係機関にお願いする。

Q. 下口にポストがなくなった。設置は出来ないか。

A. 切手を取り扱う店舗前でなければ設置できない等、縛りがある現状では難しい。

Q. 旧国道(30 km、40 km規制)及び旧国道から王子製紙東門に向う道路の交通安全について

A. 自治会要望にもあり、警察と協議しながら進めていく。

Q. 王子製紙東門道路の修繕について

A. 王子製紙に申し入れる。

Q. ゴミの分別表について

A. 平成 23 年度に作成したが、新たなものを検討する。

Q. ポイ捨て条例が施行されたが、変化はないか。監視はしないのか。

A. 見つけたら科料もあるが、意識を変えるための条例であることを御理解いただきたい。

1/26(日)10:00～

日吉津上口1自治会(参加者 男性16人、女性7人 合計23人)

Q.村内施設へ誘導するための案内看板を設置して欲しい。

A.必要箇所に設置していく。

Q.自治会内の組織に対する補助金の考え方について

A.村の会計では、補助金を使いきれなかった場合、余った金額は返還してもらっている。補助金は基本的にそういう視点で支出するべきだ。

1/26(土) 19:30～

今吉自治会(参加者 男性14人、女性3人 合計17人)

Q.複合施設の建設にあたり、村民の意見が反映されていないのではないか。

A.7回の検討委員会と4回のワークショップと住民説明会を開催してきた。図書館スペースを更に広げる等のご意見はいただいていたが、イニシャルコストやランニングコストを考慮しなければならず、全ての御意見を取り入れることはできない。実施設計が整った後に、再度、住民説明会を開くこととしている。

Q.ゴミの出し方は変遷してきた。最新のものを周知して欲しい。

A.これまで、収集方法等について変更された場合には広報誌やチラシで周知してきたが、あらたな印刷物を検討する。

Q.ふるさと納税の状況はどうか。

A.平成24年度は370千円であったが、25年度は1,500千円以上となっている。

Q.役場線で、あきらかにスピード違反であると思われる車両がある。安全点検はどうしているか。

A.スピード違反については警察と協議する。これまで点検は行ってきたが、今後も随時点検し修正していく。

2/1(土) 19:30～

富吉自治会(参加者 男性30人、女性14人 合計44人)

Q.全国的にインフラの老朽化が進む中、橋梁の点検が必要となっているが、本村における現状はどうなっているか。

A.基本、15m以上の橋梁が対象となっている。本村の場合、温泉線の後池橋と古屋敷線の堀古橋が該当する。点検はしたが、補修等行うか今後検討する。

Q.パソコンのXPは保守期間が終わるが、役場のバージョンは何を使っているか。

A. XPの保守期間が終わり、他機種への変更が殺到して機械を確保することが困難になるかもしれないとむいう状況下、今年度の早い時期にセブンに入れ替えている。

Q.ゲリラ豪雨対策について

A.一昨年台風12号の際に避難準備命令を出したが、現在のところ、日野川が決壊する恐れは低い。むしろ村内の用排水路のほうが危険であるが、ひ門の管理で調整している。溢れてしまった場合には、とにかく高い場所に避難していただきたい。

Q.高齢者等の見守りに関し安来市では非常時には、開示することができるよう条例が設定されたとの新聞報道があったが、どのようなものか。また、介護保険制度の見直しにより、要支援1.2の方は介護保険の適用から外れることになるが、どのようなものか。

A.条例に関しては詳細について調べる。本村は、従来より介護予防事業に力を注いでおり、近隣の町と比べ人口比や予算面から見ても重点的に実施してきた。要支援1.2の方は介護保険の適用外となり独自で事業で行っていくことになるが、広域連合傘下の3町村で連携を図りながら進めていくこととしている。

2/2(日) 10:00~

海川自治会(参加者 男性18人、女性9人 合計27人)

Q.近隣の市町村では、工事などの不落札が出ていると聞くが、本村の複合施設については2月設計、3月入札となっているが大丈夫か。

A.土木事業について不落札が出ていると聞いているが、建設関係は大丈夫であると考えている。不落札になることは想定しておらず、入札額を上げるなどということは考えていない。

Q.ポイ捨て条例設置後の効果はあるか。啓発が足りないのではないか。

A.そもそも悪質なケースについては法律により対応している。本条例はそれ以外のものをどう規制するかという条例である。海岸付近に看板を設置し、以前よりポイ捨てごみは減り不法投棄も減ってきているようだ。平成26年4月から過料は始まるが、まずは指導し改善されない場合には過料を徴収することになる。

Q.R431の時差式の信号機の待ち時間が長い。橋通り道のイオン周辺は、駐車禁止ではなく、駐停車禁止にしてもらいたい。旧国道の淀江から海川に入るR9交差点は進入禁止の時間帯が設定されているにも関わらず、違反車両がある。

A.警察に申し入れする。

Q.認知症予防の特効薬が開発されているという報道をTVで見た。村として先進的に取り入れていく考えはないか。

A.認知症に関する知識は役場・福祉協議会の職員も持ち合わせている。先進的な取り組みということでは、現在のところ考えはない。

Q.無線がデジタル化になると、伝達が遅くなると聞いたがどうか。

A.J-ALERTや村の防災行政無線で試験放送を行ったが、伝達が遅くなったという結果は出ていない。

Q.審議会委員等で一般公募をされるが、状況はどうか。

A.一般公募の委員を設けている会があるが、自発的に公募いただくケースが少ないのが現状である。

Q.野菜泥棒が多発しているが、対応は考えられないか。また、看板等を設置して村外者向けの啓発をしてはどうか。

A.現状はうかがっており関係機関と相談しながら対応を検討する。

2/2(日) 19:30~

日吉津上 2 自治会(参加者 男性 12 人、女性 14 人 合計 26 人)

Q.日野川土手桜堤の整備について

A.王子製紙と国土交通省の協力を得て、旧国道からの進入路と桜堤の土手下を駐車場として整備する。本年の桜の開花予想は 3/23 頃となっており、それに間に合うように進める。

Q.先般、行方不明者の放送がされたが、名前は放送されなかった。名前は放送しないのか。

A.警察から依頼があって放送することとなっているが、個人情報の問題もあり名前を出さない場合もある。性別、年齢、服装等だけでは分かりづらいかもしれないが、御理解いただきたい。

Q.太陽光パネルの設置補助の状況はどうか。

A.これまで 86 件の補助実績あり。米子市より本村の補助率は高い。

Q.犬の放し飼いがあ。対策はとれないか。

A.狂犬病予防等については市町村の業務だが、野犬や犬の飼い方とかということになると都道府県の業務である。村でもできることはするが、放し飼い等を発見されて即座に連絡いただければ県も対応可能であると思う。

Q.軽自動車の車庫証明は米子市では必要だが、日吉津村では必要でないと聞いている。そのために路上駐車が多。日吉津村でも米子市と同様の扱いにできないか。

A.調べて警察と協議する。

Q.個別受信機の交換は、家にいないといけないか。

A.不在の場合は連絡票を置かせていただく。周波数の微調整をする必要があるが大きな作業ではない。1 世帯に 1 台を基本とし、別棟等により更に 1 台要望される場合は 10 千円の負担をいただいて設置する。

Q.災害時のための井戸の登録が進められている。井戸を掘っておられる世帯は少なくない。ただし、手続きのことや役場まで行かなければならないという煩雑さから、ためらっている方が多いようだ。自治会でも取りまとめしてもよいと思っているがどうか。

A.自治会でとりまとめていただくということであれば有り難い。とりあえず、登録可能な方があれば御願ひに行くので教えてもらいたい。